

東日本大震災下、開倫塾の最大活用を
- 家で勉強できない人は毎日開倫塾で勉強を—

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

まずはじめに、今次の東日本大震災で被害に遭われた皆様に心からのお見舞いを申し上げます。また、被災地で救援活動を行っておられる皆様に心からの尊敬の念を表明させていただきます。本当にありがとうございます。

2. 東日本大震災下、開倫塾の最大活用を一家で勉強できない人は毎日開倫塾で勉強を—

(1) 開倫塾では、塾生が今すべきことは何かを毎日のようにお伝えしております。

自分と家族の健康と安全を図ること。

学校に行けるときは元気に登校し、しっかり勉強すること。

家人の手伝いをどんどんすること。家族が協力してこの大変な時を乗り切る。

(2) ただし、学校の休校や早帰り、部活動の短縮・休止などで家にいる時間が増え、何をしたらよいかわからずに TV やファミコン、メール、マンガ、昼寝などで呆然(ぼうぜん)として過ごす人が多いと聞き及びます。

これでは、被災地でお亡くになりなったり、大変な思いをして過ごしていらっしゃる方々や命懸けで救援活動をなさっている方々にあまりにも申し訳なく思います。また、ガソリンや様々な物資の不足する中、皆様の生活やお客様のために働いておられる保護者の皆様に対してあまりにも申し訳なく思います。

学校や部活動がないときには、学校の授業を受けるつもりで、また、部活動に参加しているつもりで、有意義な時間を過ごすべきだと私は思います。もっと言えば、こんな時にこそひたすら机に向かい勉強することが大事であると私は考えます。

(3) 家ではどうしても勉強できない人は、授業のない日も授業のない時間も開倫塾に来て無料で勉強することを塾長として認めますので、是非校長先生や担任の先生と相談して開倫塾で勉強して下さい。

ただし、勉強してよいのは、開倫塾の校長先生や教職員の皆様の勤務時間以内に限りです。(特に、夜 10 時半過ぎは絶対に開倫塾で勉強してはいけません。自宅で机に向かって下さい。)

おしゃべりやケイタイ、メール、飲食は絶対禁止です。(休み時間に軽食を摂ることは認めます。勉強中は飲物や食べ物はカバンの中にすべてしまい、見えないようにして下さい。休み時間中のケイタイやメールは絶対禁止です。開倫塾は勉強の場です。ケイタイやメールをしたい人は帰宅してから行って下さい。)

(4)以上のことを守れば、先生方のいる間は何時間でも開倫塾で勉強して OK です。この 3 月下旬から、春期講習会が終わり新学年がスタートするまでの 20 日間あまり、本気で机に向かえば、新学年で大きな学力の向上が期待できます。

3. おわりに

(1)このように、開倫塾は本気で勉強する塾生を本気で応援します。開倫塾を最大限に活用して下さいね。

(2)新聞だけは、毎日一面からなめるように読み、後でスクラップブックをつくりましょう。

(3)こんな時ですから、時間はたっぷりあります。本をじっくり読むのに絶好の機会です。これぞという本をじっくり、ゆっくり、丁寧に何回も読みましょう。書き抜き読書ノートもつくりましょう。

(4)勉強の仕方をばっちり身につけるのにも、今はよい機会です。「学習の 3 段階理論」を早めに「理解」した上で、「定着」つまり身につけ、「応用」つまり実際に活用して成績を大幅に向上させて下さい。

(5)あきらめたらおしまい。自分の未来は自分の力で切り開く。自己責任。自助努力。いろいろなことに思いを馳せながら、真剣に勉強していきましょう。がんばって下さいね。

以上

—— 保護者の皆様にお願い ——

(1)開倫塾は、以上のような考え方で塾生の皆様をお迎えさせていただいておりますので、保護者の皆様がお考えになり、この時期は開倫塾の各校舎で勉強させた方がよいとご判断なされた場合は、どうかご遠慮なく本来の授業のない曜日や時間にも開倫塾でお子様を勉強させて下さいますようお願い申し上げます。

(2)開倫塾のホームページ(www.kairin.co.jp)の林明夫のコーナーに「効果の上がる勉強の仕方」をはじめ、もしかしたら保護者の皆様の御参考になるかもしれない文章が入っておりますので、是非お気に入りにお入れ頂き、時々ご覧下さい。今時までほとんど毎日更新させて頂いております。

(林明夫)